附属札幌中学校「学校だより」

藤　房

北海道教育大学
附属札幌中学校

平成28年10月4日発行

No. 7

第５回藤華祭を終えて

生徒会担当　山口　修司

【玄関・1Fホール装飾制作の様子】

過日、行われました第５回藤華祭は、大きな成果を挙げて終えることができました。生徒たちは、例年と同様、厳しい日程の中で計画的に活動を推し進め、工夫しながら仲間と協力し、最後まで手を抜かずに準備したり練習したりする姿が見られました。藤華祭のステージや装飾、展示による発表の成果も素晴らしいと感じましたが、生徒たちの成長を感じるものとなりました。

今年度のテーマ「旋風」には、「新たな息吹をもたらす」という意味を込めており、開校７０周年の記念の年に、これまでになかったような方法や発想で次回、またその次へと風・伝統を伝えていくことを目指しました。準備活動中において、まさにそうした姿が見られました。先輩が残してくれた過去のプロジェクトのノートを読み返し、これまでのやり方を踏襲しながらも新たな企画を生み出そうとし、発表内容や展示物などの随所にそうした工夫が見られました。３年生は、自分たちだけの判断で進めていくのではなく、後輩に様々な仕事や役割を与え、適切に助言をしながら育てていこうとしたりする姿が見られました。まさにここに、この行事が縦割り活動となっている意味があり、何より生徒たちが先輩や後輩と和やかな雰囲気で協力し合っていることに感動しました。

また、今年度は各プロジェクト長が中心となって、借用物品や使用教室等の使用状況がよかった点も素晴らしかったといえます。藤華祭当日の発表だけが立派であればよい、という考えではなく、そこにいたる過程や身の回りの人や物に対する思いを感じることができました。人間が何か活動するときには、必ずそこに場所があり、道具（物）があり、人がおり、そして自分がいます。開祭式において校長先生もお話されましたが、そうした自分以外の人や物、場所に対して、日頃の感謝の気持ちや活動の成果を表すことこそが、祭りの本来の形であると考えます。その意味で、今回の藤華祭は成功裏に終えることができたと感じます。

【ステージA～劇『orange』の様子】

藤華祭の翌日には、昼休みや放課後などの時間、格技室に集って清掃を手伝ってくれた人が多くいました。清掃に１００％や完璧、ということはないのですが、みん

ながが使用した場所を最後まで時間の許す限り、心を込めて拭き掃除する姿が当日の発表以上に感動的でした。

今回の藤華祭では、これまでの学習を中心とした学校生活の成果を存分に発揮することができたと思います。本日より後期が始まりますが、これからまた新たに学びを積み重ねて更なる成果を挙げてほしいと思います。

【ステージBミュージカル『美女と野獣』の様子】

食事を通した温かな心のやりとり、新商品などを企画し、バザーを大成功に導いたＰＴＡ厚生員会の皆様、運営などでご協力くださいましたＰＴＡの皆様、そして力強い歌声で祭に活気を与えてくれた父親委員会合唱団の皆様、ご参会くださいました児童・保護者や地域の皆様方に改めまして感謝申し上げます。

「全国学力調査」の結果から

平成 19 年度より、中学３年生に行われている全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。この調査は、義務教育の機会均等とその水準を維持向上する観点から、生徒の学力や学習状況を把握し分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図り、学習状況の改善等に役立てることを目的としています。次頁の表は、肯定的な回答（「当てはまる」または「どちらかといえば、当てはまる」）が９５％を越えていたり、肯定的な回答が全国平均と比較して８ポイント以上高かったりしたおもな生徒質問の項目です。

【藤華祭「体育館装飾」での活動の様子】

今回の調査結果については、「**３　自分には、よいところがあると思いますか**」（８９．７％）、「**６　将来の夢や目標を持っていますか**」（９１．６％）が全国比で２０ポイント以上の高い割合となっており、自分に対して肯定的な評価をする自尊感情が高いことがうかがえます。また、「**２　ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか**」の質問事項では９９．１％と高い割合になっています。それは、先日の藤華祭などの生徒会行事をはじめとして、日直や給食・清掃当番などの日常活動を通して、自分の役割を成し遂げる経験を積み重ね、その達成感や成就感を得る機会が多いためだといえます。そして、「**４　友達と話し合うとき，友達の話や意見を最後まで聞くことができますか**」（９７．２％）や「**７　友達との約束を守っていますか**」（９８．２％）の質問事項については、生徒会行事や日常活動を学級の仲間や他学年の生徒と共に行うことで、友達との関わりの大切さを自覚することになり、高い割合となったといます。また、「**17　『総合的な学習の時間』では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか**」（８６％）では、本校で大切にしている自ら「学び」を進めることが生徒たちに浸透してきいていることが分かります。そして、「**16『総合的な学習の時間』の授業で学習したことは，普段の生活や社会に出たときに役に立つと思いますか**」（９３．４％）については、３年生の総合的な学習の時間であるブルームの自分と社会の諸問題との関わりを探究する学びの成果が表れているといえます。また、上記の質問事項にありませんが、「**人が困っているときは、進んで助けていますか**」について「している」と回答した生徒の割合が、平成 21 年

度の２５．２％に対し、平成２８年度は４６．７％へ、「**いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか**」について「当てはまる」と回答した生徒の割合が、平成２１年度の６１．３％に対して、平成 28 年度は７４．８％へとその割合が高くなっています。これは自己有用感が高くなってきていることを示しています。前述の質問事項４、７や「**５　友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか**」の調査結果にみられるように、友達との信頼関係がしっかりと築かれていることで、自分にとって躊躇するような難しいことに対してでも果敢に挑もうとする態度を身に付けることになったといえます。今回の調査結果を受け、これからも生徒自身が自ら「学び」を進め、自己の成長に向かうことができるよう改善に努めたいと思っています。

番号	質　問　事　項	本校	全国	全国比
1	難しいことでも，失敗を恐れないで挑戦していますか	82.3	69.5	12.8
2	ものごとを最後までやり遂げて，うれしかったことがありますか	99.1	94.2	4.9
3	自分には、よいところがあると思いますか	89.7	69.3	20.4
4	友達と話し合うとき，友達の話や意見を最後まで聞くことができますか	97.2	92.9	4.3
5	友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか	59.8	50.3	9.5
6	将来の夢や目標を持っていますか	91.6	71.1	20.5
7	友達との約束を守っていますか	98.2	97.2	1
8	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	59.8	48.7	11.1
9	家で、学校の授業の予習をしていますか	45.8	34.2	11.6
10	家で、学校の授業の復習をしていますか	62.6	51.2	11.4
11	学校に行くのは楽しいと思いますか	89.7	81.6	8.1
12	学級会などの話合いの活動で，自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり，折り合いをつけたりして話し合い，意見をまとめていますか	74.7	58.2	16.5
13	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか	81.3	65.9	15.4
14	新聞を読んでいますか	46.7	18.7	28
15	「総合的な学習の時間」の勉強は好きですか	79.5	68.1	11.4
16	「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは，普段の生活や社会に出たときに役に立つと思いますか	93.4	72.6	20.8
17	「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	86	57.5	28.5
18	生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	81.3	64.9	16.4

学校評価アンケートにご協力ください

今年度も学校評価アンケートのご協力を生徒の皆さん及び保護者の皆様にお願いしております。すでに懇談の折にご提出いただいた方もいらっしゃいますが、保護者の皆様につきましては、提出締切りが 10 月 11 日（火）となっております。ご協力をお願いいたします。

開校 70 周年を迎える年　時を越えて集い、つながる学び舎

10 月 1 日、北海道教育大学の開学 130 週年を祝う記念式典が行われ、今週 10 月 7 日には、附属札幌小学校の開校 130 周年記念式典が開催されます。本校の開校 70 周年を祝う 11 月 11 日まであと 1 か月あまりとなり、お祝いの言葉をたくさんいただいています。

メッセージを読むと、本校の卒業生は海外でご活躍されている方が本当に多くいらっしゃると感じます。そのような方々に共通するのは、附属が自分の人生の基盤をつくったと思い返していたり、人との関わることや探究心の源であったことを懐かしく語られたりしていることでしょうか。また、卒業して数十年経った今もなお同窓の気持ちを強く抱き、愛校心に満ちているということから、本校で過ごした日々がいかに尊いものであったのかが伝わってきます。

過日、本校の第 9 期卒業生満華・ハスラーさんから以下のようなお手紙をいただきました。記念式典当日には残念ながら都合で参加できないとのことでしたのでここにご紹介いたします。

偉大な附属の先生

私は附属へ行って（小、中学校とも）北校の時にコンクールで文部大臣賞をいただき、東京芸術大学からアメリカ留学、イタリアのシエナインターナショナルコンクール、ヤングアーテストコンクール（ワシントン DC アメリカ）で優勝しました。フルブライトのスカラシップをいただき、著名なバイオリニスト、ジョセフ ギンゴールドに師事いたしました。後に結婚後、ヒューストン Houston グランドオペラのコンサートミストレス（コンサートマスター）、コスモポリタントリオのメンバー、ヒューストンバプテスト大学で教鞭（２５年間）、そしてアメリカではもとよりヨーロッパで演奏活動をしています。

２０年前にヒューストンで経済サミットがありました折に、オフィシャルホステスをし、日本の首相、海部俊樹氏、外務大臣、橋本竜太郎氏のお供を致しました。現在私の満華・ハスラーコンクールが８年前にできまして、若い演奏家がそのコンクールに来て優勝を争います。バイオリンだけでなくピアノや何の楽器でも受けられます。ライス大学（世界的に著名な大学）で優勝演奏会が来年３月１９日に行われます。わたくしがその昔、ライス大学がヨーロッパの演奏旅行の際に独奏者として共演したことが縁になりました。

私が大切にしているのは探求心、他人への思いやりです。小学校で担任の先生をしていらした山本忠男先生のモットーでした。それから中学校の担任だったギツチョン先生〈千葉憲一先生〉です。あの時のことをいつも思い出しながら演奏をしています。

【満華・ハスラーさんからご贈呈いただいたCD】

10 月

□後期が始まりました。お子様は、前期の反省を受けて、学校や家庭での過ごし方について、さらなる成長をめざした改善を図ろうとします。適切な評価を行ってください。
□季節の変わり目に合わせ、体調管理にも気を付けるようご指導ください。

日（曜日）	行事等の予定	最終下校時刻
１（土）	部活動可　　全附Ｐ連全国大会	
２（日）	部活動可	
３（月）	冬服着用　前期末懇談④（昼短縮日課）	１４：０５
４（火）	後期始業式　⑥委員会・専門局会 PTA 第 3 学年委員会（会議室 11:15～12:15）	１６：５０
５（水）	研究日 19	１６：０５
６（木）	放）承認式リハーサル	１６：５０
７（金）	（附小 130 周年記念式典）	１６：５０
８（土）	部活動可　中体連新人戦（サッカー）	
９（日）	部活動可　中体連新人戦（サッカー）	
１０（月）	体育の日　部活動可	
１１（火）	⑥後期役員委員承認式	１６：５０
１２（水）	札教研推進事業（秋の研究集会） 小中合同避難訓練	１２：５０
１３（木）	3 年学力テスト B PTA 文化講演会（10:00～14:00）	１６：５０
１４（金）		１６：５０
１５（土）	部活動可　中体連新人戦（バドミントン、サッカー）	
１６（日）	部活動可　中体連新人戦（バドミントン、サッカー）	
１７（月）	⑥全校道徳講演会	１６：５０
１８（火）	昼清掃	１６：５０
１９（水）	昼清掃　②③JICA 理数教育視察　2 年トランク交流会 研究日 20	１６：０５
２０（木）	3 年ブルームフィールドワーク②	１６：５０
２１（金）	昼清掃　　1 年ベース附小 3 年生との交流会	１６：５０
２２（土）	数学検定（午前中） 部活動可　中体連新人戦（バドミントン）	
２３（日）	部活動可　中体連新人戦（バドミントン）	
２４（月）	職員会議 11	１５：２０
２５（火）		１６：３０
２６（水）	3 年進路説明会（10:00～11:45）　昼清掃　研究日 21	１６：０５
２７（木）		１６：５０
２８（金）	第 5 回合唱祭（14:00～16:30）	１６：５０
２９（土）	部活動可　中体連新人戦（バスケットボール）	
３０（日）	部活動可　中体連新人戦（バスケットボール）	
３１（月）	⑥委員会・専門局会　研究日 22	１６：０５